



ピンクがすてき

May 23, 2013



目に見える光（可視光）で宇宙を観測するものとしては世界で最高の望遠鏡が、今日（5月23日）で15周年をむかえました。超大型望遠鏡VLT、誕生日おめでとう！ そのお祝いに、宇宙でのパーティーのようすが写真にとら

えられました。テーマは、“ピンクがすてき”です。その写真には、ディスコダ
ンスの輝くライトと、暗い風船がいっぱい映っています。

本当は今見ている写真は宇宙でのパーティーではありませんね。でもとって
も面白いでしょ？ この写真は、実は非常に大きくてりっぱなガスとチリの集
まりで、天文学者はこれを星の保育園とよんでいます。なぜならば、このき
れいなピンク色の雲のずっと奥の方で、新しい星たちが誕生に向かってゆら
ゆらと燃えているからです。残念ながら厚いチリによってこの新しく生まれ
ている星たちの光は遮（さえぎ）られているので、VLTで観測することは
できません。

雲の中にある新しい星たちの強い光が、このしげき的な色の原因です。強い
光が周りの物質を光らせ、エネルギーをガスにあたえ、ガス自身を光らせる
のです。でもなぜピンク色なのでしょう？ その理由は、異なる物質は異なる
色で輝くからです。この雲は主に水素、宇宙にはもっともよくある物質で
できていますが、それは赤かピンクに光るのです。

輝くピンク色とは反対の暗いシルエットは風船に見えますが、サッカーの
グロビュール（小球）という厚い雲のかたまりです。このグロビュール（小
球）は、近くの青く熱い赤ちゃん星の強力なエネルギー放射によって、写真
のように変な形になっているのです。その強力な光線のエネルギーは、周り
の雲を溶かしてこわします。ちょうどバターがフライパンの中で溶けるよう
に。だから、残念ながらサッカーのグロビュールは、それ自身が新しい星
として形成される前に、こわされてしまうでしょう。

COOL FACT

超大型望遠鏡VLTは、15年間にわたって相当な超大
発見をしてきました！ 例えば、太陽系外惑星を初めて写
真（[赤い小球](#)）におさめたり、私たちの銀河の年齢（ね
んれい）を測ったりと、たくさんの成果をあげてしまし
た。（もし興味があれば、天の川銀河はおよそ136億
才ということがわかるでしょう。ひとふきで誕生日のろ
うそくを消すことは無理ですね）

This Space Scoop is based on a Press Release from [ESO](#).

[ESO](#)



This website was produced by funding from the European Community's Horizon 2020 Programme under grant agreement n° 638653